

区自治協議会提案事業 事業評価書

中央区自治協議会 第2部会

区分	内容
テーマ・事業名	防災意識の醸成・地域防災力の向上
事業目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・防災意識の醸成・地域防災力の向上を目的としたアンケート・講演会・ワークショップを企画し実施する。 ・避難所立ち上げ時の参考となるような資料を作成する。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<p>【令和5年度実施事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「防災」をテーマとした部会の取り組み事項を検討した。 ・令和6年能登半島地震時の対応に関するアンケートを実施した。 ・防災意識の醸成・地域防災力の向上を目的としたイベントを企画・検討した。
事業の評価 <small>地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など</small>	<p>○第2部会は、地域コミュニティ協議会からの選出者のほか、社会福祉協議会、防災士、地域教育コーディネーター、区内専門学校の学生などから構成され、「協働／子育て・教育／健康・福祉／防災・防犯／生活環境」を所管分野としており、部会を構成するメンバーの中で防災士や防災に携わる者が多いことに加え地域の関心も高いことから、「防災」をテーマとして取り組むこととした。</p> <p>○当初は、防災意識の醸成を目的としたイベントの実施を検討していたが、令和6年能登半島地震を受け、自治会の防災担当者や避難所担当者を対象とした講演会・ワークショップの開催に変更したことで、より地域の防災力の向上に資する取り組みとなると思われる。</p> <p>○また、防災に関する講演会の実施に向け、能登半島地震の対応に関するアンケートを実施し、講演会の効果がより高くなるよう工夫した。 (参考)アンケート内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営で気になった点や改善点、良かった点など ・避難所に避難する過程で問題となったことや気づき ・避難所に避難しなかった理由等 <p>○来年度は、講演会・ワークショップを実施するとともに、自主防災組織の立ち上げや避難所運営に役立つ資料等を作成する。</p>
備考	